

コロナに負けるな！ 新たな発想で盛り返す



新型コロナウイルス感染症の影響が強まる中、これを転機とし、新たな発想で経営に取り組む企業がいる。

本稿では、市場の変化を察知し、ニーズを的確に掴み新分野・新製品開発に取り組む事例を紹介する。



（株）河島製作所は、プラスチック製品の企画から射出成形を主体に、超音波溶着・塗装・各種印刷・アッセンブリーまで、幅広く生産体制を整えている。

化粧品容器、スマートフォンカバー、日用品等のOEM製造の他、オリジナルブランドの樹脂製つり下げ用フックは、約3800種類を展開。同製品は、大手コンビニエンスストアの店舗で導入されるなど、高

事例に学ぶ

市場の動きをいち早く察知し 新たな製品を幅広く展開

（株）河島製作所

い国内シェアを誇っている。

日々新たな製品づくりに余念がない同社は、このほど、新型コロナウイルス感染症拡大により品薄状態となっていたマスクの製造に着手。

「マスクが手に入らないといった声や、値段の高い使い捨てマスクを毎日再利用しているとの声が、従業員の中に多かつた事がマスク開発のきっかけでした。これを機に、培ってきたプラスチック製品の企画・開発力を応用し、今までにない新たなマスクを開発する事で、社会に貢献出来ればと考えました」と話す営業部長の帖地氏。

マスク開発の最大の壁は形状に

この続きは会員事業所
のみご覧いただけます